



学校教育目標	未来を切り拓く「生きる力」を身につけた「ときわっ子」の育成
目指す児童像	かしこく やさしく たくましく

運動会



【低学年団体】



【中学年団体】



【高学年表現】

5月21日(日)に、晴天のもと令和5年度の運動会を開催しました。今年度の運動会テーマは「協力し、全力で楽しい運動会」でした。

開会式の校長挨拶では、運動会テーマの「全力」について話をしました。運動会ですから競争があります。一位になることはすごいことですが、自分の全力を出すことが大事だと私は思っています。全力を出せた人は必ず成長します。しかし、全力を出さなかった人は成長することができません。つまり、結果よりも全力で努力することが大事だと呼びかけました。子供たちにとって、全力を出して、自分を成長させることができる運動会になったと思っています。

また、保護者の皆様、地域の皆様、ご来賓の皆様にもお願いをしました。まわりの人が子供たちの全力を認め、ほめてくれるからこそ、子供たちの全力が大きな意味をもってくと。皆様の応援のおかげで、子供たちも自分たちのがんばりを改めて感じたことと思います。ご声援本当にありがとうございました。

たくさんの人にかこまれて

右①の写真は、毎月第2第4月曜日に、校門前に来て下さる民生児童委員さんと子供たちが挨拶をしている様子です。右②の写真は、運動会に向けて、一週間前の日曜日、朝7時から駐車場や校舎周辺の草刈りをPTAの方々がしてくださっている様子です。右③の写真は、3年生の子供たちが「人権の花」を育てるために、人権擁護委員の方々の指導をうけながらひまわりの種を花壇にまいている様子です。

日々の教育活動は、もちろん我々教職員が全力で行っていますが、写真のように、たくさんの人にかこまれて、たくさんの人と子供たちがふれあうことで、より一層充実したものになっていくと確信しています。

子供たちのためにという思いで、ボランティアで関わってくださっている方が本校にはまだまだたくさんいらっしゃいます。本当に子供たちは幸せです。



【①民生児童委員さんとの挨拶】



【②運動会前の除草作業】



【③人権擁護委員さんとの種まき】

